



ふるさと高島新風会  
石田 哲 議員

代表質問

問

支所機能充実に伴い、今津支所の建設が具現化する。予定地にある今津東体育館を解体し駐車場に。この体育館は、今日まで市の文化財収蔵庫として利用されており、収蔵品の移転保管が課題となる。民具・出土品・古文書等が数多く保管されており、整理を含め移転後の文化財保護について問う。

同時に旧新旭公民館解体に伴い、埋蔵文化財整理棟も解体予定である。一旦収蔵した物は、文化財的価値を認められたものであり、首長

## 文化財保護

### 今後の整備方針は？

答

適正に保存・継承し、幅広い分野での活用を図る

の権限で簡単に廃棄指示できるものではない。廃棄すれば高島の歴史が消えその責任は重大だ。文化財保護法の遵守責任がある。今日まで空き施設を転々と渡り歩いてきた文化財行政を見直し明確な整理方針を示すよう市長には姿勢を、そして教育長には如何にして活用するかその手段と手法を問う。

答 市長

文化財保護法を遵守し、適切に保存・継承するとともに、教育や観光等の幅広い分野での活用を図りま

答 教育長

文化財を適正に調査、保存、展示するためには、現存する保存施設では十分な面積がないため、公共施設の見直しの中で生じるであろう市内の空き施設を活用していきます。文化財の価値と今後の活用を見極めたうえで、適正な保存に努めます。

問

今日まで保存活用について、適切な人材配置と適切な予算が充てられたか。

答 市長

旧今津東体育館の管理状況は適正なものとはいえず、至急検討するよう担当職員に指示をしました。

文化財課の人員配置が適切かは判断をしかねます。また、予算については、教育委員会の積算を査定してきました。

問

公共施設半減方針の中で、空き施設の転用だけではなく独自の構想を構築すべきではないか。過去にミュージアム構想を進言してきたが。

答 教育長

ミュージアム構想については、実現が難しいと考えています。現存する3施設を中心に、見学、講演会、展示会を中心に行っていきます。

問

市が過去に文化財として保管したものは、しっかりと継承していく責任がある。市長の心構えは、そして教育委員会としてどう継承するか。

答 市長

総量8千点超の文化財を一定の整理ができないか、8月中に方針を立てるよう指示しました。

答 教育長

整理しながら方針を考えており、県にも相談や意見をいただき検討します。



貴重な文化財が並ぶ旧今津東体育館